

# 追補版 「みやぎ障害者プラン」重点施策(素案)の概要

## 1 プランの施策体系

### 基本理念

だれもが生きがいを実感しながら、共に充実した生活を安心して送ることができる地域社会づくり

計画/期間	H28	29	H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	
国の基本計画	現計画(3次)		第4次(5年見込み/H30.9月策定?)				5次		反映	
県障害者プラン	現プラン(7年)		次期プラン(6年)						反映	次々期
県障害福祉計画	4期(3年)		5期(3年)		6期(3年)				7期	

【次期プランの体系イメージ】 ★:重点施策 ○:理念に基づく施策の方向性

### ① 共に生活するために

- 心のバリアフリーの推進
- 情報のバリアフリーの推進
- 誰もが暮らしやすいまちづくりの推進

### ★3 自らが望む地域・場所で暮らせるための環境整備・人材育成

特に障害児への切れ目のない支援に注力

- 在宅・施設サービス等の充実と提供体制の整備
- 相談支援体制の拡充
- 保健・医療・福祉の連携促進

### ③ 安心して生活するために

### ② いきいきと生活するために

- 活動・活躍の機会創出
- 多様な教育的コースへの対応
- 雇用・就労の促進

### ★2 雇用・就労の促進による経済的自立の促進

### ★1 障害を理由とする差別の解消

## 2 重点施策① 「障害者差別の解消」

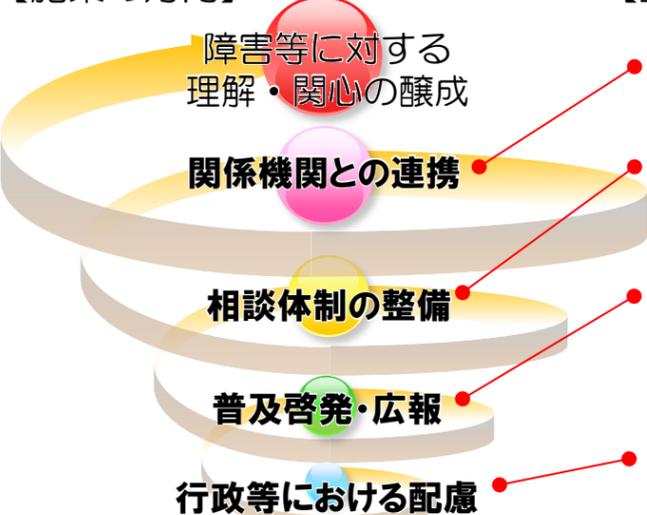
### 【現状・課題】

### 障害のある人への理解・関心の不足



追記

### 【施策の方向】



### 【主な推進施策】

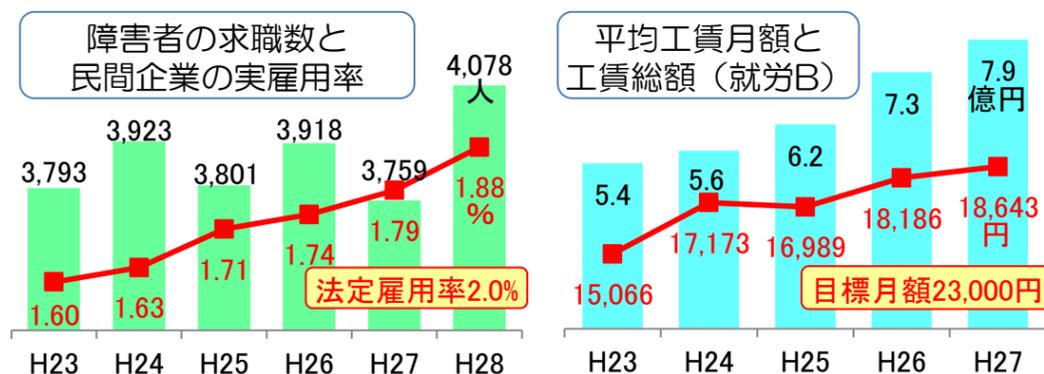
- 施策協(地域協議会)を核とする関係者の合意形成・紛争防止促進
- 県の総合相談窓口の設置・運営, 市町村等窓口との情報共有・連携
- 障害関連団体等と連携した普及啓発, 県広報媒体等を通じた情報発信, 障害者週間等における関連行事の開催, ヘルプマーク・パーキングパーミット制度導入検討, 「共に学ぶ教育」の推進等
- 県の対応要領に基づく内部研修, 県主催行事への手話通訳等派遣, 情報アクセシビリティの向上

## 3 重点施策② 「経済的自立の促進」

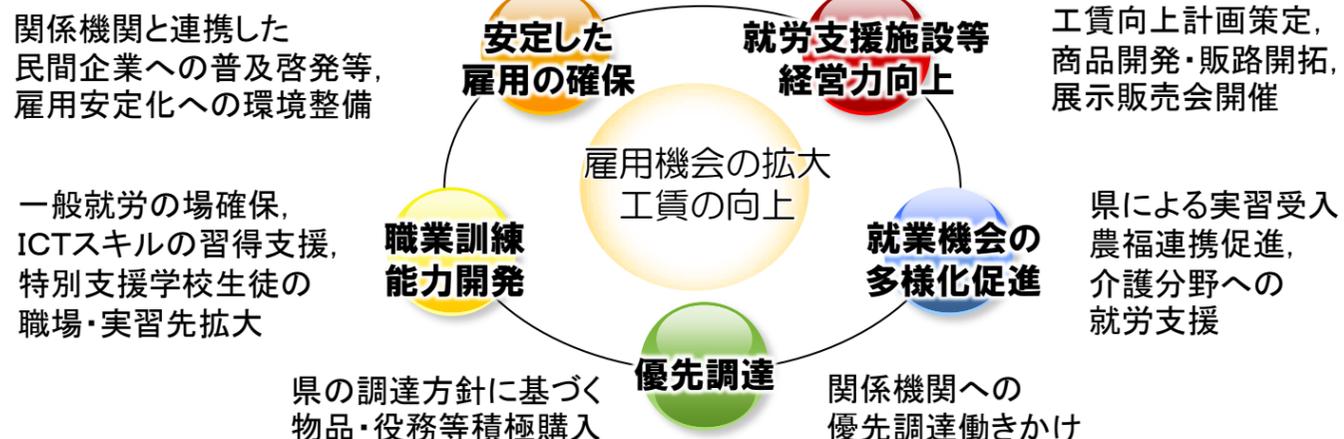
### 【現状・課題】

### 障害者雇用の更なる拡大(一般就労)

### 工賃の向上(福祉的就労)



### 【施策の方向・主な推進施策】

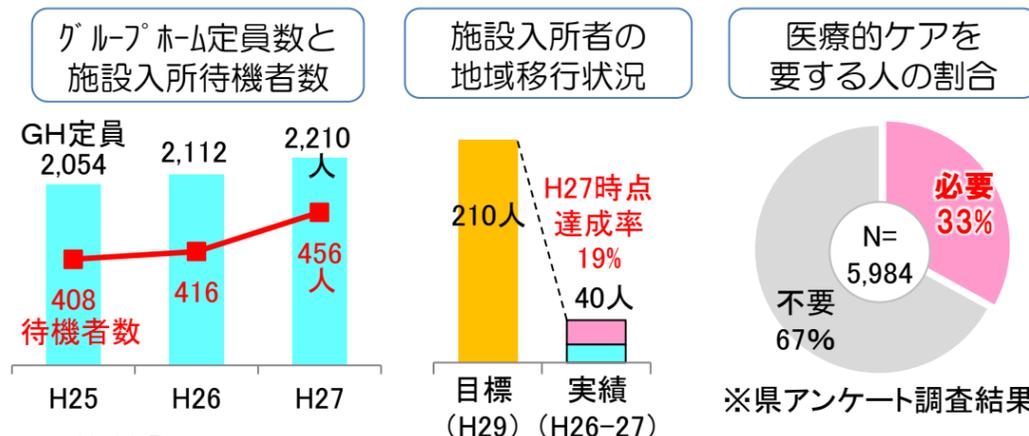


## 4 重点施策③ 「環境整備・人材育成」

### 【現状・課題】

### 地域生活の場の整備 地域生活の継続

### 身近な地域での利用者本位のサービス提供



### 【施策の方向・主な推進施策】

